



Károli Gáspár Református Egyetem Bölcsészettudományi Kar Keleti
Nyelvek és Kultúrák Intézet Japanológia Tanszék
カーロリ・ガーシュパール・カルヴィン派大学 人文学部 東アジア研
究センター 日本学科

住所、電話、FAX、URL

住所 1088, Budapest Reviczky u. 4.

電話番号 +36-1-483-2865

E-mail japanologia.btk@kre.hu

FAX +36-1-483-2866

URL <http://www.japantanszek.hu>

組織構成 (大学／学部等の中の位置づけ)

カーロリ・ガーシュパール・カルヴィン派大学

ト・法学部

ト・宗教学部

ト・(宗教) 教員養成学部

└ 人文学部

ト・英語学研究センター

ト・ハンガリー語・文学・文化学研究センター

ト・教養学部

ト・ドイツオランダ学研究センター

ト・心理学研究センター

ト・コミュニケーション学研究センター

ト・歴史学研究センター

ト・教員養成

└ 東アジア研究センター

└ 日本学科

設立年月日と沿革：

- 1994 : 入試準備講座スタート
- 1995 : 主専攻の日本学科が開設。
- 1997～ : 国際交流基金日本語能力試験の実施機関となる。
- 2000～ : ハンガリー語中辞典編集プロジェクト発足。
- 2001 : 第14回日本語教育連絡会議主催 (ブダペスト)。

- 2002 : 大阪外国語大学との交換留学生協定が締結。
- 2002 : 教育省による無期限の認可。
- 2005 : 第 18 回日本語教育連絡会議主催 (エゲル)
- 2005～ : 日本学会議開催開始 (年に 1 度)
日本政府文化無償援助により、PC 室、視聴覚教室設置。
神奈川大学からの教育実習生受け入れ開始。(2007 年まで)
- 2007 : 第 20 回日本語教育連絡会議主催 (マルトンヴァーシャーレ)
大分大学との交換留学・研究交流全学協定が締結。
- 2009 : 群馬大学社会情報学部とのとの交換留学・研究交流協定が締結
日本学一般書出版
- 2010～ : 国際交流基金インターンプログラム開始 (9 月)
- 2011 : 城西大学との交換留学・研究交流全学協定を締結。
- 2013 : 学部共通通訳・翻訳専門家コース (カリキュラム外) 設置
- 2014 : 第 27 回日本語教育連絡会議主催 (バラトンサールスー)
- 2015 : 山口大学との交換留学・研究交流学部協定を締結。東京基督教大学
との交換留学・研究交流全額協定を締結。徳島大学サマーキャンプ
参加協定締結
日本語ハンガリー語大事典出版
『現代日本学 1』出版

日本学科、あるいは日本学・日本語コース設置の目的：

- 学士：高度な日本語能力、日本文化への高い理解力、
異文化に悩む日本人に対してアドバイスができる人材育成
- 修士：研究者育成。
- 学士・修士共通：企業就職・通訳ガイドに向けた実用的知識などの獲得。

機関に関する詳細情報

教育課程 (国の教育制度における位置づけ)

高等教育機関 (University)

スクールカレンダー

秋学期 (9～12 月) と春学期 (2～5 月) の 2 学期制

基本的に各学期 12 週+トレーニング週間 (1 週)

日本学専攻の方法

- ・シングルメジャー。ただし他大学との掛け持ちで事実上ダブルメジャーとなっている学生がいる。
- ・マイナー専攻として学ぶことも可能。

日本学科、あるいは日本学・日本語コースのカリキュラム

学士課程

一般基礎科目

哲学史、キリスト教学、言語学入門、文学入門、比較言語学、図書学、コンピュータ文献学、コミュニケーション学、社会言語学、情報学、古代・東洋史 I,II、古代・東洋宗教学 I,II、古代・東洋美術史 I,II、古代・東洋言語学、修辞学演習

専門基礎科目

中国語 I,II、韓国語 I,II、極東宗教、東アジア民族、東洋文献学入門 I,II、東アジア封建史俳句学（自由選択科目）、

専門科目

日本語（文法 I～VI、会話 I～VIII、作文 I～IV、読解 I～IV）

日本文化論、日本史、日本社会学、日本経済・政治学、日本言語学、日本文学、日本宗教学、日本社会とコミュニケーション I,II、通訳理論、通訳演習、古典文学 I,II、日本語ワープロ・PC・インターネット演習、日本語基礎試験、卒論ゼミ、卒論、卒業試験

ゼミ 1（情報学）

日本文化のネットワーク社会化 I,II、探求学習による情報処理 I,II、リサーチ I,II、プロジェクトワーク、総合演習

ゼミ 2（歴史・社会学）

日本史 I～III、日本史演習 I～III、日本社会学史 I～III、日本社会学史演習 I～III、総合演習

ゼミ 3（翻訳学）

翻訳理論入門、経済入門、法律入門、EU 入門、表現、基礎翻訳技術 I～III、異文化コミュニケーション、翻訳演習 I～IV、文学・専門翻訳理論、文学・専門翻訳実習 I～IV、総合演習、通訳学入門、通訳演習

ゼミ 4（中国語。中国文化）

中国語文法 I-IV、中国語会話 I-IV.、中国史 I-III.、中国文化史 I-III.

修士課程

1) 基礎科目

古典文献学導入 I.、古典文献学導入 II、言語学入門、文法的問題 I、言語学入門 文法的問題 II、現代日本語、議論のスタイル、中国語 I、中国語 II

2) 専門科目

a) 古文、古典

古文、古文演習

b) 言語学

記述文法 I. – 音声学、記述文法 II. – シンタクス、日本言語政策 I、日本言語政策 II.

c) 文学

20 世紀の日本文学 I、20 世紀の日本文学 II、近代日本文学 I、近代日本文学 II.

d) 文化史: 歴史学、政治史、哲学史

現代日本の歴史 I、現代日本の歴史 II、日本の社会、政治、経済 I、日本の社会、政治、経済 II、伝統的伝承文学、古代・中世の美術、古代・中世の宗教

3) 専門（選択）科目

a) 言語学

古文、言語学-敬語、言語学ゼミ、言語学講読

b) 文学

現代日本文学 I、現代日本文学 II、文学ゼミ、文学講読

c) 歴史学

洪日関係 I、洪日関係 II、日本史ゼミ、歴史講読

d) その他専門 -歴史学/研究方法

日本芸術・文化史、俳句、日本企業と商業文化の比較 I、現代日本外交、日本企業と商業文化の比較 II.

e) 専門言語

アカデミックプレゼンテーション、論文分析・作成、待遇表現 I、待遇表現 II、専門翻訳 I、文学翻訳 I、専門翻訳 II、文学翻訳 II.

自由選択科目

翻訳 I. 理論、翻訳 II. 演習、日本語標記法、言語学研究方法、デジタルメディア、日洪オンラインゼミ、教授法 I、教授法 II.

卒業試験／修士論文

修論（個人）ゼミ、修論ゼミ、卒業試験

進級試験、卒業論文、卒業試験の有無

学士課程：基礎日本語試験、卒業論文、卒論口頭試問、卒業試験

修士課程：修士論文、修論口頭試問

スタッフ・教員（2015 年度）

名前	ポスト	専門
Dr. VARRÓK Ilona	東アジア研究センター長 日本学科科長 准教授	現代日本文学 日本の教育史
Dr. FARKAS Ildikó	准教授	日本史 ハンガリー日本関係史 ツラン思想
Dr. VAMOS Péter	准教授（準常勤）	中国史 中国語

Dr. VIHAR Judit	准教授 (準常勤)	日本文学 翻訳学
Dr Apatóczki Ákos B.	助教授 (準常勤)	中国文化史 中国語
Dr. GERGELY Attila	助教授	社会学 現代日本外交 現代日本社会
Dr. JANÓ István	助教授	日本文学 現代・比較文学
Dr. SOMODI Júlia	助教授	日本語学 翻訳学
MÁTÉ Zoltán	助教授	日本語学 国語政策 言語計画
MOLNÁR Pál	講師	情報学 ネットワーク・サイエンス 学習論 デジタル技術 教育学情報学
SÁGI Attila	講師	方言学 社会言語学
SAMU Veronika	講師	応用言語学 日本語教育学
SZEMEREY Márton	講師	社会心理学
若井 誠二	講師	臨床教科教育学 日本語教授法 対照言語学
後藤 将太	語学講師	日本語教育
渡辺 薫 (休職中)	語学講師	日本語教育 談話分析
クローク千晴	非常勤講師	日本語教育
HORVÁTH Zsuzsanna	非常勤講師	翻訳 日本企業文化
倉金 佳	非常勤講師	日本語教育 政治学

Soós Sándor	非常勤講師	東洋宗教学
Szabó Noémi	非常勤講師	日本史 美術史 日本文化
Tokaji Zsolt	非常勤講師	東洋文献学

その他、中国人講師1名、韓国人講師1名

協定校

大阪大学、大分大学、群馬大学、城西大学、山口大学、東京基督教大学、神奈川大学（インターン受け入れ）、徳島大学（サマーキャンプ参加）

学生について

1) 各学年ごとの履修者数（名）

学年	BA1	BA2	BA3	MA1	MA2
人数	142	112	104	17	17

休学中の者を除く。この他に副専攻で日本学を専攻している学生が10名ほどいる。

日本、その他の国への留学状況（以下を合わせて毎年15名強）

- ・日本政府奨学金留学生（日本語・日本文化研修留学生）
- ・日本政府奨学金留学生（研究留学生）
- ・協定校推薦日研究生・交換留学（大阪大学、大分大学、群馬大学、城西大学等）

卒業時の平均的な日本語レベル

学士課程：N3～N2（B2）

修士課程：N2～N1（B2⁺ - C1）

卒業後の進路

- ・日系企業、大使館、国際交流基金ブダペスト日本文化センター
- ・教員（高等教育機関、中等教育機関）
- ・日本の大学への進学、学内修士課程への進学

日本語学習の動機

特に最近サブカルチャーへの関心が高い。

日本語会話への関心が高い。

学科の活動

授業外活動：

- ・能力試験実施
- ・「日本学への招待」出版
- ・クラブ活動（書道、日本語手話、日本映画クラブ）

他機関との交流

元教員が主任を勤めている日本語学校（東洋言語学院）との連携
卒業生が職員をしている石川県国際交流協会との連携
ハンガリー日本語教師会との連携

研究活動

- ・ハンガリーで唯一日本学研究大会を毎年開催
- ・日本語教育連絡会議開催（2000年、2004年、2007年、2014年）
- ・日本語ハンガリー語辞典編纂（2015年出版）
- ・教育学専門書翻訳（『学び合い』手引書翻訳）

日本からの留学生・教員受け入れ状況

客員教授：

小池正胤（東京学芸大学）、井上史雄（東京外国語大学）、ヒダシ・ユディット（神田外語大学：当時）、ネメシュヘジ・ペーテル（元上智大学）、Ingrid Getreuer-Kargl（ウィーン大学）、Sabine Frühstük（ウィーン大学）、Brigitte Steger（ウィーン大学）、Árokai Judit（ハンブルグ大学）

日本からの留学生：

大阪大学、大分大学、群馬大学からの交換留学生（毎年ではない）
国際交流基金海外インターンシップによるインターン受け入れ